

2020年度事業報告
2020年7月1日～2021年6月30日

『公益目的事業1』

1 競技会事業

1-1 全日本アイスホッケー選手権大会の主催

本部	委員会	区分	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
事業	競技事業	主催	-	第88回全日本アイスホッケー選手権(A)	2020/12/12	青森県	優勝 ひがし北海道クレインズ 準優勝 東北フリーブレイズ 3位 王子イーグルス 4位 H.C.栃木日光アイスバックス 5位 横浜GRITS
					2020/12/13	八戸市	【NHK BS-1】 決勝、準決勝
			JSC基金	第55回全日本アイスホッケー選手権(B)	2021/3/5	岩手県	優勝 日本製鉄室蘭アイスホッケー部 準優勝 DYNAX 3位 釧路厚生社IHC 4位 香川アイフェローズ
			2021/3/7		盛岡市	仙台スワンス、伊藤忠商事、吉田産業、 電通、TEAM TORSPPO、TEAM侍	
			JSC基金	第40回全日本女子アイスホッケー選手権	2021/3/11	北海道	優勝 道路建設ベリグリーン 準優勝 TOYOTA CYGNUS 3位 SEIBUプリンセスラビッツ 4位 Daishin
2021/3/14	札幌市	5位 釧路ペアーズ 6位 帯広クレインズレディース 7位 VORTEX SAPPORO アイスホッケークラブ 8位 高須クリニック御影グレッズ					
				第88回全日本アイスホッケー選手権大会(A)予選会	2020/10/3	北海道	中止 (第88回全日本アイスホッケー選手権大会(A)の 社会人チーム出場枠数を超えなかったため、開 催しないこととした)
					2020/10/4	帯広市	

*期日、開催地などは変更になる場合がある。

1-2 その他国内競技会の主催と共催

本部	委員会	区分	助成等	事業名	期日	開催地	結果など		
事業	競技事業	共催	-	アジアリーグ・アイスホッケー ジャパンカップ2020	2020/10/10	北海道苫小牧市	優勝 王子イーグルス		
					2021/3/28	北海道釧路市 青森県八戸市 栃木県日光市 神奈川県横浜市	2位 H.C.栃木日光アイスバックス 3位 ひがし北海道クレインズ 4位 東北フリーブレイズ 5位 横浜GRITS		
						男子代表国内強化試合 仮称)ジャパンカップ			中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
						第16回全日本少年アイスホッケー大会 小学の部"風越カップ"	2021/3/26	長野県	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
						第15回全日本少年アイスホッケー大会 中学の部	2021/3/29	軽井沢町	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
						第15回全日本少年アイスホッケー大会 中学の部	2021/3/25	北海道	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
						第15回全日本女子中学・高校生アイスホッケー大会"日光杯"	2021/3/29	釧路市	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
						第15回全日本女子中学・高校生アイスホッケー大会"日光杯"	2020/11/20	栃木県	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
						第15回全日本女子中学・高校生アイスホッケー大会"日光杯"	2020/11/23	日光市	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
						第15回全国高等学校選抜アイスホッケー大会	中止	北海道	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
						第41回全国中学校体育大会	2021/2/4	苫小牧市	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
						第41回全国中学校体育大会	2021/2/7	八戸市	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
						第70回全国高等学校総合体育大会	2021/1/20	長野県	優勝 武修館高等学校 準優勝 白樺学園高等学校 光泉高校アイスホッケー部、 八戸工業大学第一高等学校、 北海道栄高等学校、北海道清水高等学校、 北海道高等学校、埼玉栄高等学校、 岩手高等学校、 慶應義塾高等学校スケート部ホッケー部門、 日光明峰高校、早稲田実業学校高等部、 明治大学付属中野高等学校、東北高等学校、 武相高等学校、水戸聖明高等学校、 群馬県立渋川工業高等学校、 苫小牧工業高等学校アイスホッケー部、 軽井沢高等学校、釧路工業高等学校、 関西大学第一高等学校、 青森県立八戸高等学校、 青森県立八戸高等学校、 駒澤大学附属苫小牧高等学校、 鹿谷富山高等学校
						第70回全国高等学校総合体育大会	2021/1/25	長野市	
						第9回日本女子アイスホッケーリーグ	2020/10/9 2020/10/16-18 (1次リーグ) 2020/11/13-15 (2次リーグ) 2021/2/26-28 (ファイナル)	北海道札幌市・帯広市 北海道釧路市 北海道苫小牧市 北海道帯広市	優勝 道路建設ベリグリーン 準優勝 SEIBUプリンセスラビッツ 3位 Daishin 4位 TOYOTA CYGNUS 5位 釧路ペアーズ 6位 VORTEX SAPPOROアイスホッケークラブ 7位 帯広クレインズレディース 8位 札幌インフィニティーズ 9位 高須クリニック御影グレッズ
						第8回日本学生女子アイスホッケー大会	2020/10/22 2020/10/25	岡山県 岡山市、倉敷市	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
						J-ICE Northディビジョン	2020/9/6	北海道	優勝 日本製鉄室蘭 準優勝 ダイナックス 3位 釧路厚生社 4位 タダノ 5位 札幌ホッケークラブ 6位 東部ブレイズ
						J-ICE Eastディビジョン	2021/2/14		実施無し
						J-ICE Centralディビジョン	2020/11/28 2020/11/29	愛知県	優勝 長野県 準優勝 石川県 愛知県、静岡県、福井県
						J-ICE Westディビジョン	2020/11/21 2021/1/16	大阪府 兵庫県 香川県	中止 (1試合行った後、新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
				J-ICE Southディビジョン			中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)		
				J-ICE Play Off			中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)		
				第93回日本学生水上競技選手権大会	未定	青森県 八戸市	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)		

	国体	共催	-	第76回国民体育大会冬季大会 開催負担金支出	2021/1/27 2021/1/31	愛知県 名古屋・豊橋市	(少年の部) 優勝 北海道 準優勝 埼玉県 3位 宮城県 4位 東京都 5位 青森県 5位 滋賀県 7位 神奈川県 7位 福岡県 大阪府、広島県、愛媛県、愛知県、栃木県 (成年の部) 優勝 北海道 準優勝 大阪府 3位 千葉県 4位 埼玉県 5位 青森県 5位 福岡県 7位 愛知県 京都府、兵庫県、宮城県、 山口県(参加辞退)、岡山県、 岩手県(参加辞退)、広島県、 新潟県(参加辞退)、東京都、栃木県、 沖縄県、滋賀県(参加辞退)、熊本県、 神奈川県、福井県(参加辞退)、 福島県(参加辞退)、長崎県(参加辞退)、 長野県、香川県(参加辞退)	
普及	生涯スポーツ化		-	第26回全日本オールドタイマー大会Over50	2021/4/	福島県 郡山市	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)	
			-	第9回全日本オールドタイマー大会Over60	2021/3/	熊本県 熊本市	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)	
			-	第5回全日本オールドタイマー大会Over70	2021/3/	熊本県 熊本市	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)	
			-	第9回全国社会人アイスホッケー大会Over35	2021/5/	東京都 江戸川区	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)	
	インライン		-	第23回全日本インラインホッケー選手権(A)	2021/6/	北海道 帯広市	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)	
			スポ安	第23回全日本インラインホッケー選手権(B)	2020/7/ 中止	兵庫県 丹波市	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)	
	普及		主催	太陽生命	第9回全日本小学生低学年選抜大会【太陽生命U9ジャパンカップ】	2021/3/	神奈川県 横浜市	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
				-	競技会補助事業 (北海道地区) 第48回日ア連会長杯北海道大会		北海道	中止 (新型コロナウイルス感染症の状況等を鑑み) 助成確定額:0円
				-	競技会補助事業 (北海道地区) 第48回道南地区新人小学生大会	2021/3/6 2021/3/7	北海道	第48回道南地区新人小学生大会 助成確定額:170,228円
				-	競技会補助事業 (北海道地区) 第36回日ア連会長杯小学生道央大会		北海道	中止 (新型コロナウイルス感染症の状況等を鑑み) 助成確定額:0円
				-	競技会補助事業 (東北地区) 第48回東日本ジュニア選手権大会	2021/1/9 2021/1/10	東北ブロック	中止 (新型コロナウイルス感染症の状況等を鑑み) 助成確定額:0円
				-	競技会補助事業 (関東・東京地区) 第46回関東少年大会	2021/2/13-14 2021/2/20-21	栃木県 日光市	中止 (新型コロナウイルス感染症の状況等を鑑み) 助成確定額:0円
				-	競技会補助事業 (関東・東京地区) 第36回東京都春季アイスホッケー大会	2021/5/3 2021/5/23	東京都	第36回東京都春季アイスホッケー大会 助成確定額:0円(参加料で大会経費を補ったため)
				-	競技会補助事業 (北信越・東海地区) 第16回風越カップ北信越・東海ブロック予選会	2021/2/6 2021/2/7	北信越・東海ブロック	中止 (新型コロナウイルス感染症の状況等を鑑み) 助成確定額:0円
-	競技会補助事業 (近畿地区) 第47回西日本小・中学生競技大会	2021/4/2 2021/4/4	大阪府 大阪市	中止 (新型コロナウイルス感染症の状況等を鑑み) 助成確定額:0円				
-	競技会補助事業 (中四国地区) 第18回岡山サマーカップ争奪小・中学生選手権大会	2021/5/29	岡山県 倉敷市	中止 (新型コロナウイルス感染症の状況等を鑑み) 助成確定額:0円				
-	競技会補助事業 (九州地区) 第37回九州小・中学生選手権大会	2021/3/13 2021/3/14	熊本県 熊本市	第37回九州小・中学生選手権大会 助成確定額:200,000円				

※期日、開催地などは変更になる場合がある。

1-3国際競技会

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
事業	強化(競技事業)					

※期日、開催地などは変更になる場合がある。

1-4国際競技会への代表者の派遣

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
強化	強化	JOC	男子世界選手権Division 1B / 事前合宿	2021/4/26 2021/5/2	ポーランド カトヴィツェ	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JOC	ユーロアイスホッケーチャレンジ	2020年12月	未定	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JOC	ユーロアイスホッケーチャレンジ	2021年2月	未定	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JOC次世代	男子U20世界選手権Division 1B / 事前合宿	2021/2/7 2021/2/13	エストニア タリン	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JOC次世代	男子U18世界選手権Division 1A / 事前合宿	2021/4/5 2021/4/11	スロバキア スピシュスカーノバーベス	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JOC	女子世界選手権 / 事前合宿	2021/5/6 2021/5/16	カナダ ハリファックス、トウルロー	延期(2021年8月) (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JOC次世代	女子U18世界選手権 / 事前合宿	2021/1/10 2021/1/16	ハンガリー ジェール	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
			ユニバーシアード冬季競技大会(2021/ルツェルン)	2021年1月	スイス ルツェルン	延期(2021年12月) (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)

※期日は大会期間であり派遣期間とは異なる。期日、開催地などは変更になる場合がある。

参考: 国際アイスホッケー連盟ナショナルチームプレイク

	2020/2021シーズン	2021/2022シーズン	2022/2023シーズン
第1	2020/08/24-08/30	2021/08/23-08/29	2022/08/22-08/28
第2	2020/11/02-11/08	2021/11/08-11/14	2022/11/07-11/13
第3	2020/12/14-12/20	2021/12/13-12/19	2022/12/12-12/18
第4	2021/02/08-02/14	2022/02/07-02/13	2023/02/06-02/12

2 講習・育成事業

2-1審判員・競技役員等の養成講習事業

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
事業	レフェリー	-	全国レフェリー委員長会議 参加19名	2020/10/4	ZOOM	レフェリー登録 合計男 730 +女 49 +高 46 = 825 名 北海道ブロック 北海道 男 161 +女 12 +高 1 = 174 名 東北ブロック 青森 男 120 +女 4 +高 12 = 136 名 岩手 男 27 +女 0 +高 0 = 27 名 秋田 男 4 +女 0 +高 0 = 4 名 山形 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 宮城 男 12 +女 2 +高 0 = 14 名 福島 男 3 +女 0 +高 0 = 3 名 関東ブロック 茨城 男 11 +女 1 +高 1 = 13 名 栃木 男 14 +女 1 +高 0 = 15 名 群馬 男 13 +女 3 +高 0 = 16 名 埼玉 男 6 +女 0 +高 0 = 6 名 千葉 男 21 +女 1 +高 0 = 22 名 神奈川 男 18 +女 2 +高 0 = 20 名 山梨 男 51 +女 1 +高 13 = 65 名 東京ブロック 東京 男 36 +女 2 +高 0 = 38 名 北信越東海ブロック 長野 男 36 +女 2 +高 1 = 39 名 静岡 男 8 +女 0 +高 0 = 8 名 愛知 男 36 +女 2 +高 3 = 41 名 新潟 男 10 +女 1 +高 0 = 11 名 福井 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 石川 男 14 +女 1 +高 0 = 15 名 富山 男 4 +女 0 +高 0 = 4 名 岐阜 男 2 +女 0 +高 0 = 2 名 三重 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 近畿ブロック 滋賀 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 京都 男 6 +女 0 +高 0 = 6 名 大阪 男 11 +女 2 +高 0 = 13 名 和歌山 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 奈良 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 兵庫 男 20 +女 1 +高 0 = 21 名 中四国ブロック 鳥取 男 4 +女 0 +高 0 = 4 名 島根 男 6 +女 1 +高 0 = 7 名 岡山 男 9 +女 3 +高 0 = 12 名 広島 男 30 +女 4 +高 13 = 47 名 山口 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 徳島 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 香川 男 10 +女 1 +高 0 = 11 名 愛媛 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 高知 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 九州ブロック 福岡 男 17 +女 2 +高 1 = 20 名 佐賀 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 長崎 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 熊本 男 3 +女 0 +高 0 = 3 名 大分 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 宮崎 男 8 +女 0 +高 0 = 8 名 鹿児島 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 沖縄 男 1 +女 0 +高 0 = 1 名
		-	レフェリークリニック 関東 参加 5名	2020/11/8	埼玉県 上尾市	近畿ブロック 滋賀 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 京都 男 6 +女 0 +高 0 = 6 名 大阪 男 11 +女 2 +高 0 = 13 名 和歌山 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 奈良 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 兵庫 男 20 +女 1 +高 0 = 21 名 中四国ブロック 鳥取 男 4 +女 0 +高 0 = 4 名 島根 男 6 +女 1 +高 0 = 7 名 岡山 男 9 +女 3 +高 0 = 12 名 広島 男 30 +女 4 +高 13 = 47 名 山口 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 徳島 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 香川 男 10 +女 1 +高 0 = 11 名 愛媛 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 高知 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 九州ブロック 福岡 男 17 +女 2 +高 1 = 20 名 佐賀 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 長崎 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 熊本 男 3 +女 0 +高 0 = 3 名 大分 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 宮崎 男 8 +女 0 +高 0 = 8 名 鹿児島 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 沖縄 男 1 +女 0 +高 0 = 1 名

2-2アイスホッケーの競技力向上の講習事業

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
強化	医科学安全	-	アンチ・ドーピング講習 対象:主催大会参加者	2020/9/1	eラーニング	アジアリーグ 5チーム 講師:高橋洋文 女子リーグ 9チーム 講師:高橋洋文
		-	アンチ・ドーピング講習 対象:代表強化事業参加者	2020/7月	北海道苫小牧市	男子U20代表候補者参加者向け講習 中止(新型コロナウイルス感染症の状況等を鑑み)
		-	アンチ・ドーピング講習 対象:代表強化事業参加者	2020/9月	北海道苫小牧市	男子U18代表候補者参加者向け講習 中止(新型コロナウイルス感染症の状況等を鑑み)
		-	アンチ・ドーピング講習 対象:代表強化事業参加者	2020/12/15	北海道苫小牧市	男子代表候補者参加者向け講習 選手27名 講師:金子知広
		-	アンチ・ドーピング講習 対象:代表強化事業参加者	2020/11月	北海道苫小牧市	女子U18代表候補者参加者向け講習 中止(新型コロナウイルス感染症の状況等を鑑み)
		-	アンチ・ドーピング講習 対象:代表強化事業参加者	2021/2/2	北海道苫小牧市	女子代表候補者参加者向け講習 選手16名 講師:和光努
普及	NTC	-	アンチ・ドーピング啓発普及活動 教育資料送付(加盟団体・代表強化事業参加者・検査対象競技会参加チームなど)			JADA作成のアンチ・ドーピングポスターを苫小牧 NTCや全日本選手権、全日本女子にて掲示。また、全日本選手権、全日本女子においてアンチ・ドーピング啓発パネル掲示や大会プログラム内啓発広告掲載 JADA作成配布資料を全加盟団体、各代表事業参加者、全日本選手権参加チーム、全日本女子参加チームなどへ送付
		-	女子強化スクール	2020/7/6 2020/12/11	北海道 苫小牧市	19回実施 延318名参加
普及	普及	JSCxJ	スキルチャレンジ・クリニック			中止 (新型コロナウイルス感染症の状況等を鑑み)
		太陽生命	ジュニアアイスホッケークリニック(全国3箇所予定)	10月~2021年3月	全国各地 開催地未定	中止 (新型コロナウイルス感染症の状況等を鑑み)
			日本版ADMの構築に向けた普及指導コーチ派遣事業	2020/7-2021/6		実施無し
			ジャパンディベロップメント ハウスリーグ(仮称)トライアル開催	2021/4/4 2021/4/24	大阪府大阪市 神奈川県相模原市	参加者: U9 24名 U12 27名 U16 32名 参加者: U9 36名 U12 44名 U16 36名

※期日、開催地などは変更になる場合がある。

2-3指導者育成講習事業

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
普及	育成 (医科学安全) (総務委員会)		公益財団法人日本スポーツ協会公認指導者養成講習会 (含アンチ・ドーピング講習、コンプライアンス講習)	2020/9-2021/6	北海道苫小牧・帯広・釧路 東京都北区	中止 (新型コロナウイルス感染症の状況等を鑑み)

※期日、開催地などは変更になる場合がある。

2-4海外遠征チームの競技力向上合宿

本節	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
強化	強化	JOC	男子代表合宿	2020/12/14 2020/12/20	北海道 苫小牧市	選手27名 スタッフ10名
		JOC	男子代表合宿	2021年4月	苫小牧	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JOC	男子国内強化試合(日韓戦)	2021年4月	苫小牧	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JOC	男子代表合宿	2021年6月	未定	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JSC/L	男子U20キャンプ①	2020年8月	苫小牧	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JSC/L	男子U20キャンプ②	2020年10月	苫小牧	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JSC/L	男子U20キャンプ③	2020年12月または 2021年1月	未定	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JSC/L	男子U18キャンプ①	2020年8月	苫小牧	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JSC/L	男子U18キャンプ②	2020/11/5 2020/11/10	北海道 苫小牧市	選手37名 スタッフ11名
		JSC/L	男子U18キャンプ③	2021年2月	未定	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JSC/L	男子U18キャンプ④	2021年3月	苫小牧	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JSC/L	男子U16キャンプ①	2020年8月	苫小牧	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JSC/L	男子U16キャンプ②	2020年9月	苫小牧	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JSC/L	男子U16キャンプ③	2021年2月	苫小牧	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JSC/L	男子U16キャンプ④	未定	未定	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JSC/L	男子U16キャンプ⑤(ブロックキャンプ①～⑧)	2020年9月～	全国	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JSC/L	男子U14キャンプ①	未定	未定	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JSC/L	男子U14キャンプ②	未定	未定	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JOC	女子8月合宿	2020年8月	苫小牧	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JOC	女子9月合宿	2020/9/29 2020/10/8	北海道 苫小牧市	選手28名 スタッフ6名
		JOC	女子10月合宿	2020/10/20 2020/10/29	北海道 苫小牧市	選手26名 スタッフ5名
		JOC	女子11月合宿	2020/11/17 2020/11/27	北海道 苫小牧市	選手25名 スタッフ5名
		JOC	女子ヨーロッパ遠征	2020年12月	未定	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JOC	女子ヨーロッパ遠征	2021年1月	未定	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JOC	女子2月合宿	2021/2/4 2021/2/13	北海道 苫小牧市	選手16名 スタッフ4名
		JOC	女子3月合宿	2021/3/16 2021/3/26	北海道 苫小牧市	選手23名 スタッフ5名
		JOC	女子5月合宿	2021年5月	苫小牧	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JOC	女子6月合宿	2021/6/12 2021/6/23	青森県 八戸市	選手36名 スタッフ10名
		JSC/L	女子トレーニングキャンプ ①	未定	未定	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JSC/L	女子トレーニングキャンプ ②	未定	未定	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JSC/L	女子トレーニングキャンプ ③	未定	未定	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JSC/L	女子トレーニングキャンプ ④	未定	未定	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JSC/L	女子U18キャンプ ①	2020年8月	苫小牧	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JSC/L	女子U18キャンプ ②	2020年10月	苫小牧	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JSC/L	女子U18キャンプ ③(EHT4Nations)	2020年12月	チェコ	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JSC/L	女子U18キャンプ ④(世界選手権事前合宿)	2020年12月または 2021年1月	未定	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JSC/L	女子U16キャンプ ①(ヨーロッパ遠征)	2020年9月～	未定	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JSC/L	女子U16キャンプ ②	2021年2月	苫小牧	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JSC/L	女子U16キャンプ ③	2021年3月	苫小牧	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JSC/L	女子U16キャンプ ④(ブロックキャンプ①～④)	2020年9月～	全国	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JSC/L	女子U16キャンプ ⑤(2021ヨーロッパカップ)	2021年4月	未定	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JSC/L	女子U14キャンプ ①	2020年8月	未定	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JSC/L	女子U14キャンプ ②(Stoney Creek Tournament)	2020年9月	カナダ	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JSC/L	女子U14キャンプ ③	未定	未定	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)

※期日、開催地などは変更になる場合がある。

2-5アイスホッケーの普及奨励事業

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
事業	競技事業 レフェリー	JSC強化	アジアリーグ活性化事業	2020/10/10 2021/3/28	北海道苫小牧市 北海道釧路市 青森県八戸市 栃木県日光市 神奈川県横浜市	・アジアリーグジャパンカップ2020の試合へのレフェリーの派遣、レフェリースーパーバイザーならびに担当役員の派遣 ・アジアリーグジャパンカップ2020大会プログラムの企画制作、印刷、メディアガイドの企画制作、印刷 ・各開催会場でのプログラムの販売促進、販売およびメディアへの配布 ・各メディアへのPR活動、メディアガイドの配布
普及	普及					
総務	総務	-	登録データ管理・情報システム拡充	通年		加盟団体別登録チーム数・登録者数 (2020年4月1日～2021年3月31日) 合計 1659チーム 16,047名 北海道 129チーム 8,074名 道産員 8チーム 144名 青森県 33チーム 812名 京都市 9チーム 214名 福井県 21チーム 204名 大阪府 51チーム 1,015名 秋田県 6チーム 71名 和歌山県 1チーム 22名 山形県 7チーム 64名 奈良県 1チーム 10名 宮城県 18チーム 359名 兵庫県 4チーム 54名 福島県 5チーム 100名 鳥取県 1チーム 46名 茨城県 10チーム 224名 鳥取県 4チーム 58名 栃木県 18チーム 389名 岡山県 11チーム 226名 群馬県 11チーム 173名 広島県 13チーム 172名 埼玉県 5チーム 176名 山口県 5チーム 27名 千葉県 12チーム 221名 徳島県 2チーム 25名 東京都 109チーム 2,987名 香川県 7チーム 91名 神奈川県 59チーム 1,289名 愛知県 11チーム 95名 山梨県 14チーム 152名 高知県 1チーム 22名 長野県 24チーム 488名 福岡県 32チーム 631名 静岡県 3チーム 75名 佐賀県 3チーム 66名 愛知県 30チーム 595名 長崎県 3チーム 52名 新潟県 14チーム 218名 熊本県 3チーム 126名 群馬県 2チーム 46名 大分県 1チーム 23名 石川県 8チーム 138名 宮崎県 1チーム 22名 鹿児島県 8チーム 110名 鹿児島県 1チーム 18名 徳島県 1チーム 24名 沖縄県 1チーム 103名 三重県 1チーム 9名
企画	マーケティング広報	-	ホームページ管理運営・Web環境整備	通年		ipnetによるサーバ及びホームページ管理 2020/7/1よりホームページをリニューアル
	国際	外務省	アジアアイスホッケースキルアップ支援プロジェクト ※スポーツ外交派遣事業助成申請中	2020年末	ネパール	延期 (新型コロナウイルス感染症の状況等を鑑み)

※期日、開催地などは変更になる場合がある。

3競技技術の調査研究事業

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
普及	育成	-	海外育成強化システムの調査研究導入事業 口育成強化情報 口戦術情報	2020/7-2021/6	東京都	育成委員会や改革PTIにて、ADM、ハウスリーグ等の調査研究を行い、JDM及び、日本版ハウスリーグの構築を行っている
強化	強化	JOC	競技会等強化視察 強化スタッフによる全国各カテゴリー競技会および海外(対戦国)などの視察とスカウティング 専任コーチングスタッフ配置(コーチアカデミー参加者2名) トップコーチ3名、ジュニア担当コーチ3名、メディカルスタッフ2名	通年	全国各地	強化スタッフによる全国各カテゴリー競技会などの視察スカウティングを実施 ＜専任コーチングディレクター トップ担当＞ ・若本裕司:2020/4/1～2021/6/30 ・番名真仁:2020/4/1～2021/6/30 ・大北昭彦:2020/4/1～2021/6/30 ・シエバアルト:2020/4/1～2020/6/30 ・キャリアアップ:2020/7/1～2021/6/30 ＜専任コーチングディレクター ジュニア担当＞ ・中島倉次郎:2020/4/1～2021/6/30 ・外崎隆:2020/4/1～2021/6/30 ・ノードマンサムリ:2020/4/1～2020/6/30 ＜専任メディカルスタッフ＞ ・和光秀:2020/4/1～2021/6/30 ・金子知広:2020/4/1～2021/6/30 ＜専任情報・科学スタッフ＞ ・ローゼンホルツハリー:2020/4/1～2021/6/30 ・マレーサラ:2020/7/～2021/6/30
強化	医科学安全	-	国際的医科学・安全管理情報の収集 安全管理基準策定と普及 感染症対策	通年		2020年7月より感染症対策本部を設置 本部長:会長 水野研一 副本部長:専務理事 宮尾博一 本部長:石田浩之、鈴木孝治、島本則道、栗山貴行、建部彰弘、高橋利行
		-	ドーピング検査(競技会) 全日本選手権(A)	2020/12/12 2020/12/13	青森県 八戸市	選手8名 採取8検体 分析8検体
		-	ドーピング検査(競技会) 全日本女子選手権(A)	2021/3/11 2021/3/14	北海道 札幌市	選手8名 採取8検体 分析8検体
事業	競技事業	-	公式記録作成マニュアルの調査研究及び作成、日ア連faceoffシステムの改修 競技運営に関する各種マニュアルの整備	通年	北海道	ゲームシート作成、記録マニュアル修正

※期日、開催地などは変更になる場合がある。

4競技施設及び用具等の研究指導並びに公認事業

本部	委員会	事業名	結果など
強化	医科学安全	安全管理機材・機器等の普及 AED、スバイボード、ヘッドモビライザー、フレキシブルゴールベグほか	安全管理機材・機器等の情報収集と指導
事業	競技事業	施設・設備・用具等の公認	公認電光掲示システム
総務	総務	口電光掲示装置ほか	セイコータイムシステムズダクトロニクスジャパン
総務	環境	環境に配慮した施設や大会運営に関する検討と指導	
企画	企画	ビデオゴールジャッジシステムの簡易汎用化の研究と普及	全日本アイスホッケー選手権及び、全日本女子アイスホッケー選手権にて使用
事業	競技事業、レフェリー	苫小牧市NTOマネジメント委託事業	マネジメント担当人員1名配置
総務	総務	NTC、強化	

5その他

本部	委員会	事業名	結果など
企画	マーケティング広報	スポンサー誘致活動	＜オフィシャルパートナー＞ 全日本空輪、プリンスエンタテインメント、太陽生命保険、プリンスホテル ＜オフィシャルサプライヤー＞ ＜オフィシャルサポーター＞ OSK、EF、伊藤超短波 ＜全日本選手権＞ 旭化成ホームズ、みずほ銀行、みずほ証券、東北電力、日本原燃、八幡製糖五郎、ポッカサッポロ、ケネディクス、吉田産業、セイコータイムシステム、北沢工業、共同物流サービス、創電工業、八戸ショッピングセンター開発
総務	総務	寄付金募集	みずほ証券、みずほ銀行、個人様よりご寄附いただきました 寄付金募集におけるオンライン決済システムの導入準備

『収益事業1』

1物品販売事業

本部	委員会	事業名	結果など
企画	マーケティング広報	商標・肖像などの管理・販売 TV放送・映像などの管理販売	2018-2022国際競技規則を翻訳販売

2商標等の使用許可事業

本部	委員会	事業名	結果など
企画	マーケティング広報	商標・肖像などの管理・販売 グッズの企画販売 映像アーカイブの保持・管理 TV放送権などの管理・販売	通年 秋以降 通年 通年 全日本選手権 【NHK BS-1】Live準決勝2試合・決勝

『その他』

本部	委員会	助成等	事業名					
総務	総務	JSC/J	諸規程等総合整備事業	正職員転換規程制定 就業規則一部改定 利益相反ポリシー制定 給与規程整備 加盟団体向け研修会実施 <ターマ、スポーツ団体ガバナンスコードに向けた取り組み(共通)> ・6月14日(日) ・近畿ブロック所属連盟代表者会議/兵庫県尼崎市 加盟団体:12名、日ア連:2名 ・10月3日(土) ・関東地区アイスホッケー連盟連絡協議会/千葉県千葉市 加盟団体:13名、日ア連:3名 ・10月20日(火) ・北信越・東海ブロック各県アイスホッケー連盟代表者会議/WEB 加盟団体:21名、日ア連:2名 ・9月22日(火) ・日ア連定時評議員会/WEB 加盟団体:34名 ・8月25日(火) 第2回ガバナンスコード対応検討プロジェクト/WEB 加盟団体:6名 ・11月20日(金) 第3回ガバナンスコード対応検討プロジェクト/WEB 加盟団体:8名				
				-	国際アイスホッケー連盟・日本体育協会・日本オリンピック委員会加盟			
				-	理事会・評議員会開催 □定時評議員会(令和2年9月22日開催予定) □理事会(令和2年9月5日開催予定、ほか必要に応じて開催)	2020/9/22 定時評議員会 2020/9/5 第1回理事会 2020/12/19 第2回理事会 2021/3/27 第3回理事会 2021/6/26 第4回理事会		
				-	総務委員会活動会議 諸規程の検討・整備 事務局運営の検討 法人運営に関する改善検討	ガバナンスコード検討プロジェクト実施 正職員転換規程制定 就業規則一部改定 利益相反ポリシー・管理規程制定 強化本部及び普及本部の実施事業におけるスタッフ謝金等に関する規程制定 給与規程整備 リスベト憲章制定 主催大会等競技役員手当及び選手管理団体交付金に関する規程		
				-	審議委員会活動会議 ペナルティ報告の管理・指導 登録資格などの管理・指導	*ペナルティ報告件数 43件(2020.9.24-2021.6.12) *ペナルティ報告内訳 MP:5件(KICK:2件、CHE+H:1件、UN-SP:1件、SPEAR:1件) GM:38件 *懲戒追加処分 8試合出場停止:1件、6試合出場停止:1件 4試合出場停止:1件、2試合出場停止:5件 1試合出場停止:3件、		
				-	環境委員会活動会議 環境保護に関する啓発・実践活動の検討・指導	JOCスポーツと環境委員会作成のポスターや横断幕を競技会場に掲示するなど啓発活動を実施 「COOL CHOICE」推進活動のアイデア動画、実践動画の募集及び、公開		
				国際	JOC	国際役員ポスト獲得に向けた活動	2020/8/4 IHF ASPG会議がZOOMにて実施 2020/9/18からJOC国際人養成アカデミー開講(三枝寛隆委員)	
				企画	マーケティング広報	-	アジア地域へのアイスホッケーを通じた国際貢献活動の企画検討	2020/12/11 IHFによる新型コロナウイルス感染症蔓延による2020-2021シーズンの取り組みについてZOOM会議実施
						-	国際会議出席(IHFアジア会議・IHF年次総会・IHF連年次総会等)	2021/3/31 IHFによる女子世界選手権についてZOOM会議実施
						-	GGG(グローバル・ガールズ・ゲーム)開催サポート レフェリー・指導者等の海外派遣サポート 国内での国際競技会開催サポート 国際人養成(アカデミー受講等) 海外団体等からの情報への対応(競技会への誘致など)	2021/6/4-5 IHF年次総会ZOOMにて実施 GGG(グローバル・ガールズ・ゲーム)は新型コロナウイルス感染症の状況等を鑑み延期 アジア支援プロジェクトの検討 MEMOS養成プログラム参加検討 IHF女子普及事業への参加推進検討 U14代表の海外派遣検討
-	スポンサー誘致に関する企画検討及び誘致活動 公式グッズ等の企画及び制作販売活動 商標・肖像・放映権等の管理販売活動 メディア関係者とのコミュニケーション活動 記者会見等の企画運営	オフィシャルパートナー・サポーター企画や大会スポンサー企画の検討及び開催地連盟との協働によるセールスとサービスを実施 全日本選手権及び、全日本女子選手権にて、ゲームオフィシャルにオフィシャルパートナーロゴ入りのウェアを提供 全日本選手権会場でのインタビュー対応をサポート						
-	国内での競技会における広報策の検討及び取材対応 アイスホッケーに関する情報発信及び発信環境整備 当連盟に関して発信する情報の管理	リンクについて、近い将来の建設候補地に関する調査及び研究 IHFリンクガイドの地方連盟への紹介 指導者・ゲームオフィシャル等の活動環境及び、育成プログラムの向上に向け「改革PT」に協力 国内リーグ及び、アジアリーグジャパンカップ2020年開催に向け、アジアリーグと連携を取り、協議実施						
-	国内のアイスアリーナ・スケートリンク施設の向上及び増加に向けた調査研究 女子競技者・指導者・レフェリー・競技役員等の活動環境の向上に向けた調査研究 海外育成強化システムの調査研究及び導入に向けた検討 中長期計画の策定に向けた検討及び円滑なスケジューリングに向けた調査研究 アジアリーグとの連携による国内最高峰リーグの企画検討 AIカメラベースの育成支援と収益事業化検討							

普及	普及	普及委員会活動 他の委員会との連携による日本版ADM(年代別一貫育成システム)の構築へ向けた研究 アイスホッケーの競技人口、応援人口、支援人口などについての増加対策の検討 普及委員会の機能拡充についての検討 普及指導コーチの確保と地方連盟等への派遣 アイスチャレンジ実施マニュアルによる事業の普及と計測結果の活用による隠れたタレントの発掘	「みんなで笑顔で乗り越えようキャンペーン」を実施 新型コロナウイルス感染症の状況等を鑑み2020年度スキルチャレンジの中止を決定 アイスホッケーの競技人口、応援人口、支援人口などについての増加に向け「改革PT」に協力
	育成	公認指導者養成講習 一貫指導体制の構築＝ライセンス制度見直し・新設 2021年からの実施を目指し、FUNDamental(楽しさ・基礎)Eラーニング制度の導入含む、制度の見直しを図る 日本独自の育成プログラム・スタンダード作成 指導者教本の作成(アイスホッケー先進国の育成システムを調査→検討→ジャパン デベロップメント モデル(JDM)の作成 育成プログラムのモデル作成(ジャパン デベロップメント ハウスリーグ(仮称)提案(トライアルで神奈川・大阪で開催検討)	2020/7/19 第1回育成委員会ZOOM 2020/8/23 第2回育成委員会ZOOM 2020/9/27 第3回育成委員会ZOOM 2020/10/24 第4回育成委員会ZOOM 2020/11/28 第5回育成委員会ZOOM 2021/1/12 第6回育成委員会ZOOM 2021/2/8 第7回育成委員会ZOOM 2021/2/21 第8回育成委員会ZOOM 2021/3/2 第7回育成委員会ZOOM 一貫指導プログラムのJDM、コーチライセンス制度の見直し・新設、FUNDamental(楽しさ・基礎)Eラーニング制度の導入、ハウスリーグ、日本の育成モデル構築の議論・推進を行った ハウスリーグトライアルを2021年4月に大阪府と神奈川県にて開催
	生涯スポーツ化	オールドタイマー大会 生涯スポーツとしての成熟度を高めるための年齢別カテゴリーの拡大と安全な試合運営への制度の改善 大会参加を通じた人的ネットワークの拡大と「アイスホッケーファミリー」の結集による支援体制の拡充 全国社会人大会 大会参加基準、開催時期及び周知方法等の見直し	新型コロナウイルス感染症の状況等を鑑み2020年度全日本オールドタイマー大会(over50・60・70)、全日本社会人大会の中止を決定
	インライン	インライン委員会活動 登録者数減少に歯止めをかけるための地域ごとのジュニア大会の開催及び中断している全国大会の復活に関する検討 インラインホッケーの利用可能な施設の状況調査の実施	新型コロナウイルス感染症の状況等を鑑みインラインホッケー全日本選手権大会(B)(L)(A)の中止を決定
強化	強化	強化活動会議、コンディショニングアプリの利用 強化方針、計画、強化育成に関する施策などを検討	2020/6/29 男子代表強化会議ZOOM 2020/7/5 女子代表強化会議ZOOM 2020/7/12 男子代表U18強化会議ZOOM 2020/7/22-23 男子代表U14・16強化会議ZOOM 2020/8月・9月 男子代表U20強化会議ZOOM 2019シーズン総括と2020シーズンに向けての強化指針 2019シーズンの振り返り 男女各カテゴリーの「2020シーズンの課題と取り組み」について 医科学安全委員会・NTC委員会・高体連・中体連の方を交えての会議を行った
	医科学安全	医科学安全委員会活動会議、AEDリース 傷害報告の管理と分析、医科学的情報の共有、安全管理施策を検討	アンチドーピング活動の現状と課題共有 公認資格養成講習会受講者推薦に関する検討 傷害報告の管理と分析・共有、安全管理施策検討 新型コロナウイルス感染症対策の情報共有及び、検討
	NTC	NTC委員会活動 NTC競技別拠点を利用する各種事業における効率的活用に関する事項を検討・実行	NTCマネジメント機能受託 NTC活用推進委員会の実施 競技別NTC合同ミーティングへの参加
事業	競技事業	競技事業委員会活動 ICE、女子日本リーグ、アジアリーグ国内開催等のリーグ戦の円滑な運営方法の検討と管理 主催競技会開催地の年度毎調整 国内に於ける国際大会開催マニュアルの検討 小中学生の為に主催選手権大会開催検討 開催要項、競技会開催経費支出に関する規程、競技会運営マニュアルの検討	主催競技会開催地年次計画の策定 全日本アイスホッケー選手権(A)について 全日本女子アイスホッケー選手権について 日本学生女子アイスホッケー大会について 新型コロナウイルス感染症対策の情報共有及び、検討
	団体	団体委員会活動 プロダクションならびに本大会での競技別実施要項の精査検討及び指導 開催県誘致に係る協力、開催決定後の運営指導 加盟団体に向けた団体に関するQ&Aの作成	開催地誘致に向けた活動 愛知団体開催サポート 新木団体について
	学生	学生委員会活動 学生選手の競技環境の調査研究と指導 学生競技会の実施状況の調査研究と調整指導	中体連・高体連との連携推進
	レフェリー	レフェリー委員会活動会議 レフェリー、ラインズマンの発掘、育成、教育に関する施策の検討 国際レフェリー、ラインズマンの養成に関する施策の検討	レフェリー及びレフェリースーパーバイザーを各開催地への派遣について 新型コロナウイルス感染症及び対策の情報共有及び、検討 ゲームオフィシャル等の活動、育成環境の向上及び、レフェリー規程・ライセンス制度整備に向け「改革PT」に協力 2020/10/4 全国レフェリー委員長会議ZOOM ルール解釈の統一を図り、全国のレフェリーの技術の向上を図った
理事会直轄	倫理委員会活動 綱紀粛正の周知徹底 倫理・社会規範意識の啓蒙 通報相談窓口の設置・運営	通報窓口へ届いた案件への対応	

特別委員会	改革項目	検討課題	
改革プロジェクト	トッパリーグ	アジアリーグの発展について検討・推進する。 国内リーグの形態・必要性等課題抽出、論点整理を行い、関係各本部・委員会と推進する。	アジアリーグのあるべき姿や位置付けを検討し、課題抽出を行った アジアリーグジャパンオフィスと本連盟との連携強化のためプロジェクトチームを立ち上げた 各チームと国内リーグ戦を長期的に開催することを検討 アジアリーグ感染症対策ガイドラインの作成
	競技・地域活性化 (協議会・登録推進)	競技会整備と位置付けの見直し (J-Ice、社会人リーグ等) デバトロフ・アイススケート(仮)新設検討 全日本選手権の改革検討 普及活動(選手・ファン増加策) 登録推進(選手・指導者・レフェリー) 上記の事項を関係各本部・委員会と連携して推進する。	登録推進に向け、登録者数の調査及び、検討を行い、課題抽出を行った 全日本選手権などを含めた大会整備や大会のあるべき姿の検討 2021/2/6 ブロック理事会議ZOOM 全日本アイスホッケー選手権・基本構想案を議論
	普及育成 (ジュニア育成・指導者養成)	指導者ライセンス制度再整備 指導者増加策検討・推進 各年代の指導者育成 各地域・チームの体制整備 ナショナルトレセンの充実 日本代表強化方針の浸透 上記の事項を関係各本部・委員会と連携して推進する。	指導者ライセンス制度の再整備を行い、eラーニングやそのプラットフォーム構築に向け、調査検討を行った JDM(作成やハウスリーグ開催にあたり、スケジュールや内容の調査検討を行った) ハウスリーグを2021年4月に大阪府と神奈川県にて開催 一貫指導体制の検討
	ゲームオフィシャル	ライセンス制度の再整備 レフェリー数の増加策検討・推進 トッパリーグと協働したイベント JHFとの連携、レフェリーの国際化 上記の事項を関係各本部・委員会と連携して推進する。	登録推進についての検討 インストラクター制度の検討 レフェリー・アイススケーター-総経理整備に着手 ゲームオフィシャルの地位、活動・育成環境向上の検討 レフェリーランク評価基準の統一検討 リスペクトキャンペーン実施に向けて「リスペクト憲章」の制定に協力
特別委員会	検討原則	原則内容	
スポーツ団体ガバナンスコード対応プロジェクト	原則2 適切な組織運営を確保するための役員等の体制を整備すべきである。	(1) 組織の役員等の構成における多様性の確保を図ること ① 外部理事の目標割合(25%以上)及び女性理事の目標割合(40%以上)を設定するとともに、その達成に向けた具体的な方策を講じること ② 外部評議員、女性評議員の目標割合を設定するとともに、その達成に向けた具体的な方策を講じること ③ アスリート委員会を設置し、その意見を組織運営に反映させるための具体的な方策を講じること (2) 理事会を適切な規模とし、実効性の確保を図ること (3) 役員等の新陳代謝を図る仕組みを設けること ① 理事の就任時の年齢に制限を設けること ② 理事が原則として10年を超えて在任することがないよう再任回数の上限を設けること (4) 独立した諮問委員会として役員候補者選考委員会を設置し、構成員に有識者を配置すること	2020/8/25 第2回委員会を開催ZOOM ①前年度会議以降の経緯 ② 審査、自己説明・公表について ③ 外部理事、女性理事の割合の目標設定と具体的な方策 ・外部評議員、女性評議員の割合の目標設定と具体的な方策 ・アスリート委員会の設置 ・理事会の規模と実効性 ・役員等の新陳代謝 ・役員候補者選考委員会の設置と有識者の配置
	原則13 地方組織等に対するガバナンスの確保、コンプライアンスの強化等に係る指導、助言及び支援を行うべきである。	(1)加型規程の整備等により地方組織等との間の権限関係を明確にするとともに、地方組織等の組織運営及び業務執行について適切な指導、助言及び支援を行うこと (2) 地方組織等の運営者に対する情報提供や研修会の実施等による支援を行うこと	2020/11/20 第3回委員会を開催ZOOM ①前年度会議以降の経緯 ② 原則1、3、4、5、7、8、13に関する対応について 原則1:組織運営等に関する基本計画を策定し公表すべきである 原則3:組織運営等に必要の規程を整備すべきである 原則4:コンプライアンス委員会を設置すべきである 原則5:コンプライアンスの強化のための教育を実施すべきである 原則12:適切な情報開示を行うべきである 原則8:利益相反を適切に管理すべきである 原則13:地方組織に対するガバナンスの確保、コンプライアンスの強化等に係る指導、助言及び支援を行うべきである
	原則1 組織運営に関する基本計画を策定し公表すべきである。	(1) 組織運営に関する中長期基本計画を策定し公表すること (2) 組織運営の強化に関する人材の採用及び育成に関する計画を策定し公表すること (3) 財務の健全性確保に関する計画を策定し公表すること	2020/10/19 第1回アスリート委員会を開催ZOOM ・委員会の設立について
	原則3 組織運営等に必要の規程を整備すべきである。	(1) 役員その他構成員が適用対象となる法令を遵守するために必要の規程を整備すること (2) その他組織運営に必要な規程を整備すること (3) 代表選手の公平かつ合理的な選考に関する規程その他選手の権利保護に関する規程を整備すること (4) 審判員の公平かつ合理的な選考に関する規程を整備すること	2020/12/21 第2回アスリート委員会を開催ZOOM ①アスリート委員会の今後の活動に関するアンケート結果の発表 ② Road to 2030 オリンピック史上最大の番狂わせについて 1980年から50年後の「Miracle on Ice」～誰も見たことのない景色を見に行き！～ ③ Road to 2030 オリンピック史上最大の番狂わせについて議論 グループに分かれ、ブリークアウトルームにて議論、発表
	原則6 法務、会計等の体制を構築すべきである。	(1) 法律、税務、会計等の専門家のサポートを日常的に受けられる体制を構築すること (2) 財務・経理の処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守すること (3) 国庫補助金等の利用に關し、適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を遵守すること	2021/1/25 第3回アスリート委員会を開催ZOOM ①リスペクト憲章に基づく行動規範について ② 『アイスホッケーを広めよう！』のための
	原則7 適切な情報開示を行うべきである。	(1) 財務情報等について、法令に基づく開示を行うこと (2) 法令に基づく開示以外の情報開示も主体的に行うこと ① 選手選考基準を含む選手選考に関する情報を開示すること ② ガバナンスコードの遵守状況に関する情報を開示すること	2021/3/22 第4回アスリート委員会を開催ZOOM ①リスペクト憲章に基づく行動規範と周知活動について ⇒アスリート委員会では、リスペクト憲章やフェアプレー&リスペクト行動規範の周知のための小冊子やロゴマークづくりに取り組む。 ②レフェリー委員との意見交換について
	原則8 利益相反を適切に管理すべきである。	(1) 役員、選手、指導者等の関連当事者とNFとの間に生じ得る利益相反を適切に管理すること (2) 利益相反ポリシーを作成すること	2021/5/17 第5回アスリート委員会を開催ZOOM ①リスペクト憲章や行動規範の周知について ②リスペクト憲章・行動規範の周知ツールについて
	原則12 危機管理及び不祥事対応体制を構築すべきである。	(1) 有事のための危機管理体制を事前に構築し、危機管理マニュアルを策定すること (2) 不祥事が発生した場合は、事実調査、原因究明、責任者の処分及び再発防止策の提言について検討するための調査体制を速やかに構築すること (3) 危機管理及び不祥事対応として外部調査委員会を設置する場合、当該調査委員会は、独立性・中立性・専門性を有する外部有識者(弁護士、公認会計士、学識経験者等)を中心に構成すること	2021/6/21 第6回アスリート委員会を開催ZOOM ・リスペクト憲章及び同行動規範に関する小冊子及びロゴマーク等の作成について
	原則4 コンプライアンス委員会を設置すべきである。	(1) コンプライアンス委員会を設置し運営すること (2) コンプライアンス委員会の構成員に弁護士、公認会計士、学識経験者等の有識者を配置すること	2021/2/26 本連盟ホームページに「スポーツ団体ガバナンスコード」の対応状況に関する自己説明の公表を公開
	原則5 コンプライアンス強化のための教育を実施すべきである。	(1) 役員向けのコンプライアンス教育を実施すること (2) 選手及び指導者向けのコンプライアンス教育を実施すること (3) 審判員向けのコンプライアンス教育を実施すること	2021/4/16 本連盟ホームページに「リスペクト憲章」及び「リスペクトキャンペーン行動規範」の制定を公表
	原則9 通報制度を構築すべきである。	(1) 通報制度を設けること ① 通報窓口をNF関係者等に周知すること ② 通報窓口の担当者に、相談内容に関する守秘義務を課すこと ③ 通報窓口を利用したことを理由として、相談者に対する不利益な取扱いを行うことを禁止すること (2) 通報制度の運用体制は、弁護士、公認会計士、学識経験者等の有識者を中心に整備すること	
原則10 懲罰制度を構築すべきである。	(1) 懲罰制度における禁止行為、処分対象者、処分の内容及び処分に至るまでの手続を定め、周知すること (2) 処分審査を行う者は、中立性及び専門性を有すること		
原則11 選手、指導者等との間の紛争の迅速かつ適正な解決に取り組むべきである。	(1) 懲罰や紛争について、公益財団法人日本スポーツ仲裁機構によるスポーツ仲裁を利用できるよう自動応諾事項を定めること (2) スポーツ仲裁の利用が可能であることを処分対象者に通知すること		